

茨城工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国語表現
科目基礎情報						
科目番号	0059		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位II: 2		
開設学科	国際創造工学科 機械・制御系(機械コース)		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	加藤重広『ことばの科学』（ひつじ書房） 他参考資料を適宜配布する。					
担当教員	桐生 貴明					
到達目標						
・ 直面する場に応じた適切な表現が出来る。 ・ 各種文書の形式、目的に合わせた文書作成が出来る。 ・ スピーチや議論の際に、的確な表現力、語彙力を用いて伝達する力を養成する。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)	
評価項目1	直面する場に応じ、適切かつ的確な表現が出来る。		直面する場に応じ、適切な表現が出来る。		直面する場に応じた、適切な表現が出来ない。	
評価項目2	形式、目的に合わせた文書を適切かつ的確に作成できる。		形式、目的に合わせた文書を作成できる。		形式、目的に合わせた文書を作成できない。	
評価項目3	スピーチや議論の際、適切かつ的確な表現、語彙を用いて伝達できる。		スピーチや議論の際、的確な表現、語彙を用いて伝達できる。		スピーチや議論の際、的確な表現、語彙を用いて伝達できない。	
学科の到達目標項目との関係						
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (C)						
教育方法等						
概要	社会人として必要な言語力・語彙力・表現力等を身に付け、実践的な場でそれらのスキルを活用できるようにする。					
授業の進め方・方法	講義形式を主としながら、適宜学生に意見を求めたり、グループでの討議なども取り入れたりしながら、授業を進めていく。					
注意点	自らの考えを相手に伝える際に、どのような表現なら適切に伝えることが出来るのか、常に考えること。予習、復習の際には、こまめに辞書を引き、語彙力向上に努める。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	概説	1年間の学習内容の説明		
		2週	文字・単語について	文字、記号、単語などの役割について考えを深める。		
		3週	文字・単語について	文字、記号、単語などの役割について考えを深める。		
		4週	文の構造	文の構造について考える。		
		5週	文の構造	文の構造について考える。		
		6週	文の構造	文の構造について考える。		
		7週	中間試験			
		8週	論理について 1	論理とはどのようなものか、論理的とはどういうことか、考えを深める。		
	2ndQ	9週	論理について 1	論理とはどのようなものか、論理的とはどういうことか、考えを深める。		
		10週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		11週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		12週	論理について 2	論証の形式や、論証の根拠となるものなどについて考える。		
		13週	言語について 1	言語とはどういうものなのか、「国語」とその他の言語との共通点や違いについて考える。		
		14週	言語について 1	言語とはどういうものなのか、「国語」とその他の言語との共通点や違いについて考える。		
		15週	期末試験			
		16週	総復習	前期授業内容について振り返る。		
後期	3rdQ	1週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		2週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		3週	言語について 2	グローバル化社会における言語のありようについて、考えを深める。		
		4週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		5週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		6週	文章と会話 1	敬語表現や俗語表現について考える。		
		7週	中間試験			
		8週	文章と会話 2	文章表現、口頭表現について考える。		

	4thQ	9週	文章と会話 2	文章表現、口頭表現について考える。
		10週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		11週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		12週	ことばと社会	方言や役割語について理解する。
		13週	議論、討論、口頭発表	グループ討論やディベート、口頭発表等、実践的な議論について考える。
		14週	議論、討論、口頭発表	グループ討論やディベート、口頭発表等、実践的な議論について考える。
		15週	期末試験	
		16週	総復習	後期授業内容を振り返るとともに、1年間の授業内容について振り返る。

評価割合							
	試験	提出物等	相互評価	態度	ポートフォリオ		合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0